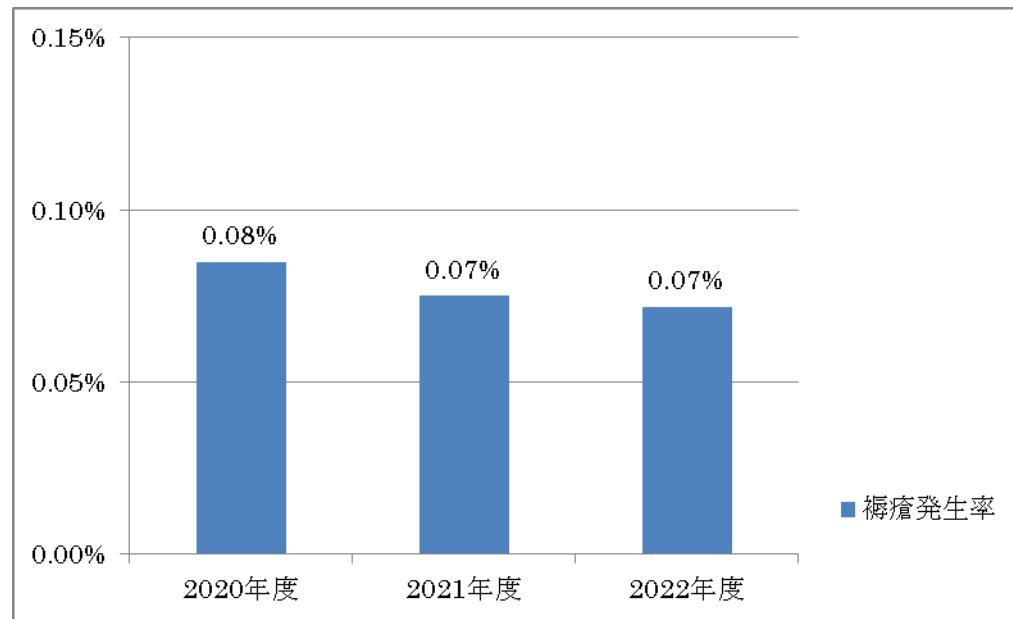


(5)褥瘡発生率

【指標の説明】

・褥瘡は、寝たきりなどの状態で皮膚が圧迫され循環障害を起こすことにより発生し、一般的に「床ずれ」とも言われています。褥瘡の発生は、患者さんのQOL（生活の質）の低下や、入院日数の延長につながります。そのため、褥瘡予防は患者さんへ提供されるべき医療の重要な項目の一つとなります。当院では、褥創の発生率を把握し、予防対策へ繋げるよう努めております。



【定義】

$$\frac{\text{院内で新規発生の褥瘡患者数}}{\text{入院延べ患者数}} \times 100(\%)$$

※院内での新規発生に限定した集計とし、以下の場合は除外とする。

< 日帰り入院・入院時にすでに褥瘡が存在されていた患者・調査期間より前に褥瘡が院内発生している患者 >